

学位論文審査基準（健康科学専攻 メディカルサイエンスプログラム）

研究テーマの妥当性：

- 研究テーマ・問題設定が明確で、問題設定に妥当性・独自性が認められるか。
- 研究の背景が明示され、問題設定に対応した結論が明確に提示されているか。

研究方法と論旨の展開：

- 問題解決に対応した適切な研究方法が用いられているか。
- データや資料などを十分に踏まえた論理的展開がなされているか。
- 文献などの研究資料の読解が正確で、論理展開に有効に用いられているか。

学術的意義：

- 説得力のある成果が提示されているか。
- 当該研究の限界が明示されているか。
- 未解決の問題について、今後の見通しが提示されているか。

論文構成：

- 論文の構造が明確に提示され、形式が整っているか。
- 文法的・語法的に正しく、明確かつ適切な表現で書かれているか。

倫理的配慮：

- 研究の対象となる個人の人権擁護、個人の尊厳および人権が尊重されているか。
- ヘルシンキ宣言や個人情報の保護に関する法律を踏まえているか。

学位論文審査の基準

<健康科学専攻 口腔保健福祉学プログラム（博士前期課程）>

研究テーマの妥当性：

テーマ・問題設定が明確に示され，問題設定に妥当性・独自性が認められるか。

研究の背景が明示され，問題設定に対応した結論が明確に提示されているか。

研究方法と論旨の展開：

問題解決に対応した研究方法を用いているか。

データや資料などを十分に踏まえ，論理的であるか。

引用文献，図表などは論旨の展開に有効であるか。

学術的意義：

説得力のある成果が提示されているか。

未解明の問題については，今後の見通しが提示されているか。

論文構成：

論文の構造が明確に提示され，形式が整っているか。

文法的・語法的に正しく，明確かつ適切な表現で書かれているか。

新潟大学大学院医歯保健学研究科健康科学専攻
看護学プログラム・次世代医療技術科学プログラム
学位論文審査基準

[博士前期課程]

1. 研究課題の妥当性
研究課題が保健学の分野において、独創性、発展性及び有用性を有しているか。
2. 情報収集能力
研究課題に関して十分な研究動向の調査を行い、研究の意義や重要性について理解しているか。
3. 研究遂行能力
問題の分析に用いた実験手法や解析手法の設定は適切であるか。また、分析の結果から有用な知見が得られているか。
4. 情報発信能力
研究成果を理解しやすく発表でき、質問に対して的確に回答できたか。
5. 倫理的配慮
研究方法及び対象者に関する倫理的配慮がなされているか。
6. 論文作成能力
論文の記述（要旨、目次、本文、参考文献等）が適切かつ十分であり、緒論から結論まで一貫して論理的であり、整合性があるか。